山口県の皆様へ

お世話に成ります。

コンピューター プログラミング セミナーセミナーのご案内 (12月19日)

いつもご高配を賜りありがとうございます。

今年の春先から、山口大学教育学部の中野良寿教授や東京から移住してこられた、山口 功美術博士(両氏とも東京藝大卒)を誘い、山口の子供さん、学生さん、保護者の方達対象に「コンピューター・プログラミングと関連英語等」を月2回位定期的に開催する、セミナー(勉強会)を開催したいので、協力を要請したところ承諾を得ました。(二名の東京藝大出の両先生は、小生洋画家の縁で招聘出来ました。)

| 1 | 月 | 9 日付で、山口大学理学部後援名義使用の許可を頂けました。(野崎 浩二 理学部長)

今年の 12 月 19 日に山口市小郡で 50 名の教育関係者・中・高・高専・大学生・保護者の方達を招待して「山口-UKコンピューター プログラミング セミナー」のオープニング セレモニーを開催することに成りました。(実際のセミナー・勉強会は、来年 1 月~県内で月 2 回程度開催予定。)

こちらのチラシ(リーフレット)は、別紙 pdf ご確認下さいませ。ご送付チラシの版下は今、本協会がインターネットで作成中の版下です。(印刷時には透かしは取れます。)

本協会は、小生が発起人に成り、初代会長にも就任致しました。

弘中 富士彦 69 歳 山口市秋穂出身 1971年日本航空入社 アビオニクス『航空電子』担当 2010年5月末退職 同年8月末に実家穂東にUターン、山口市秋穂東大河内北在住。

山口県・山口市・山口大学等の後援・協力等を得ながら、文系・医者・政治家志望の多い山口から、コン ピューターやプログラミング、航空・宇宙・無線通信等ハイテクの業界にも、住民の皆様や、教育関係者、行 政の担当者さんにも、目を向けてもらいたいと思い企画いたものです。

年寄りの冷や水に成らない様に 69 歳の老体に鞭打ち、コンピューター プログラミング等のハイテク技術や 若者の就職先も含め地域の皆様と共有できたらと思っています。

最近は、地方のご両親も皆さん大卒や院卒の方が多く、小生の様な高卒の爺さんが、コンピューター プログラミング・航空・宇宙や無線の事等ハイテク記述を語ると不安を覚える方も出て来ると思います。

従って、50 年振りに無線の国家試験を広島で受験し「第一級陸上特殊無線技士」プロ用の資格を取ってきました。 資格の概要はこちら→ <u>https://www.brainnet.co.jp/youseikateil/license/</u>

8月 13 日に受験の電子申請、10 月 21 日受験、11 月 8 日 合格発表、免許証 17 日到着。

第一級陸上特殊無線技士は電子通信系四年制大学卒業レベルで出題範囲が広く良い勉強に成りました。

(卒業時に資格を取得できる総務省認定校は、山口県では山陽小野田市の東京理科大 I 校、広島県は 4 校有) 手前味噌ばかりで、失礼致しました。

僭越がら、下記二つの協会の会長に就任致しました。(小生も含め全員ボランティアです。)

山口の子供達から「プログラミングや航空や宇宙等」の質問が来て本協会が調べても分からないことが出てきたら、日本航空始め小生の長年のネットワークの仲間達により、ご教授頂ける事にも成りました。

これからの時代必要とされる、ハイテクと同時に関連用語を含む、英語も併せて勉強して行きます。

「英文法地図」を開発された、山口功 美術博士も小生の絵仲間の縁で無報酬の顧問に就任頂けました。 山口市在住の山口博士は、TOEIC スコアを始めの 280 点から 935 点まで達成され、藝術家と英語教育家と してご活躍中です。

最後に山口大学の後援もお願いしていますが、教授や学生さんに、本協会のインストラクターは求めてはいません。

山口大学理学部、後援承認済みです。(山口県・山口市・山口大学教育学部)の後援申請中です。

地元山口市秋穂の国際企業「㈱木原製作所」の木原社長は、副会長の就任が決まっています。

以上 ご紹介とご案内まで。

宜しくお願い申し上げます。

山口-UK コンピューター プログラミング協会

山口-航空・宇宙・無線・アビオニクス協会

事務所居所: 〒754-1101 山口市 秋穂東 103-5

両協会会長:弘中 富士彦 (洋画家)

電話·FAX: 083-984-4970

携帯: 090-8686-4205

下記 本プロジェクト用メール

本会メール: yamaguchi.uk.c.p.s@gmail.com

弘中メール: hironaka.fujihiko@gmail.co



JAL 在職中、社内ロボットコンテスト フライトシュミレーターの自社管理 航空機用装備品・ブラックボッ で、 手作りしたエレベーターに乗り降 ・整備を開始した時、初代シュミレ クス・計器類の自動試験機(ATE) りする無人搬送車開発リーダーに就任 ーター課長に就任 (747-400 MTS) の担当者にも就任していた。